

会場MAP

総合保健福祉センター(みのおライフプラザ)2F



歯医者さんのお仕事体験
実際に歯医者さんが使っている道具を使って、模型の虫歯を治してみよう。インストラクターが使い方を教えてくれるので安心



お口の中の探検隊 ミルキン
口の中には微生物が住んでいて、人によって数や種類が違っている。スマホで観察してみよう



お薬相談会
普段使っている薬について、疑問や不安があるならこちらへ。かかりつけ薬局。を作るアドバイスも



「図画・ポスターコンクール」の表彰式は1Fアトリウムで開催
滝ノ道ゆずも登場



歯科健診
「しばらく歯医者さんに診てもらっていない…」という人はこの機会にチェック！(先着50名、受付は16:30まで)



ストローダーツ
的に開いた穴をめがけて、ストローの先につけた矢を吹き飛ばそう！息を上手にフーッと吹き込むのがコツ



ゴーグル
強い光から目を守るためのメガネ



子ども用白衣
まるで本物の歯医者さんになったみたい！

遊んで学ぼう、歯のひみつ

歯っぴい健康フェスタ2019

1965年に「歯のつどい」としてスタートし、今年で第54回を迎える「歯っぴい健康フェスタ」。主催の『箕面市歯科医師会』には、市民が受ける歯科医療をよりよいものにしたいという思いがあった。



コンポジットレジン

これを虫歯につめて、光をあてて固めると、穴をふさぐことができる



虫歯模型

大きな穴ができてしまった虫歯の模型のようすを、午前10時から午後3時まで観察できる



光照射器

ビーム発射！コンポジットレジンに光をあてて、固める役割をする

これまで歯科医師会は地域の歯科医療をよりよいものにしようと、さまざまな取り組みを行ってきた。通院が難しい人に向けた在宅歯科健診や在宅歯科ケアステーション、がん患者に必要な手術前の口腔ケアを提供する「箕面市立病院」との医科歯科連携などだ。歯と口の健康への意識を高めてもらおうという「歯っぴい健康フェスタ」も、そうした取り組みのひとつとなっている。

大人も子どもも、口腔ケアを身に着けよう

が衰え、口呼吸になりやすくなる。すると口内が乾燥し、歯周病や虫歯などさまざまな疾患のリスクが高まってしまふ。このように楽しい企画の裏側には、それぞれ歯と口の健康を守るための秘訣が隠れているのだ。



図画・ポスターコンクール
幼稚園から小学生までの子どもたちが絵やポスターを制作。賞は特選(市長賞・歯科医師会会長賞・優秀賞)、入選、参加賞が授与される。展示は6月2日(日)～16日(日)まで

6月4日から10日までの7日間は「歯と口の健康週間」。毎年この時期に合わせ、箕面市では「歯っぴい健康フェスタ」(以下、同イベント)が行われる。今年は6月8日(土)に「総合保健福祉センター(みのおライフプラザ)」で開催予定だ。子どもたちが描く「図画・ポスターコンクール」には毎年1300点ほどの作品が寄せられ、当日には表彰式もある。会場にはゲーム、ワークショップ、実験コーナーなど多彩な企画が揃うが、そこにはある共通点がある。そう、歯と口の健康を遊びながら学べるのだ。

意外と知らない歯のことをゲームや体験で学ぼう

開催概要

歯っぴい健康フェスタ 2019

参加費/無料
※絵と川柳の募集は受付終了

日時/6月8日(土) 14:00～17:00

会場/総合保健福祉センター(みのおライフプラザ) 箕面市萱野 5-8-1

TEL /072-727-9507 (箕面市健康福祉部 地域保健室)

思いで運営にあたっています」と話す。歯は年齢に関係なく誰にとっても大切なもの。近年は年配の人にも興味を持ってもらうと、歯の健康川柳コンクール」も始まっている。表彰式には家族とともに訪れる受賞者の姿があるそう。たぐさんの人に「面白かった、ためになった」と思ってもらえれば嬉しい」と、浅村先生はわくわくした表情で語った。



同イベントには「大阪府歯科技工士会 北大阪支部」、「大阪府歯科衛生士会」、「大阪府薬剤師会」、「箕面市医療保健センター予防歯科センター」、「箕面市役所」など多くの団体が協力しており、また「新大阪歯科衛生士専門学校」、「神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科」、「梅花女子大学 口腔保健学科」の学生たちも参加している。写真は昨年のももの。

同イベントでは歯科医師や薬剤師、また歯科衛生士・歯科技工士を目指す学生たちが会場のスタッフを務めている。主催である「箕面市歯科医師会」(以下、歯科医師会)の若手を中心となり、日々アイデアを練っているのだそう。「たとえば息を吹いて遊ぶ「ストロウダーツ」は、口輪筋の力を試せるんです」と話すのはメンバーの浅村峻一先生。噛みあわせが悪かったり噛む力が弱かったりすると口のまわりの口輪筋

虫歯予防の秘訣や歯科医療の現在を自分たちの手で伝える

「見る歯」や「みがき残しチェック」は、きちんと歯磨きができていないかを確認するチャンス。「歯科健診」で久々に虫歯のチェックをしてもらうのもいいだろう。薬剤師さんによる「お薬相談会」などの健康相談もあり、すべてのコーナーが無料だ。



歯医者さんが解説する実験コーナーもお楽しみに

